

はっぼう

議会だより

夏本番に向け、海岸クリーンアップ



6月
定例会

- 議会新体制紹介…………… 2ページ
- 6月定例会ダイジェスト…………… 4ページ
- 町政を質す（一般質問要旨）…………… 6ページ
- 一般質問…………… 7ページ
- 予算特別委員会付帯意見回答…………… 10ページ
- 議会全員協議会、次回議会予定…………… 11ページ
- 若手経営者紹介、編集後記…………… 12ページ

新企画

起こす
継ぐ

町の産業を担う
若手経営者たち

第1回

株式会社ノルテカルタ

代表取締役 岡本 大介 さん



八森地区古屋敷にある、町内や県産食材を使用したオイル漬けに特化した商品を作っている、2018年起業のオイル漬け専門店「株式会社ノルテカルタ」の岡本大介さんにお話を伺いました。

社名のノルテカルタは、スペイン語で「北の手紙」「北のメニュー」を意味し、秋田県を通る北緯40度線と同じ緯度にスペインがあることから、北の地域からおいしい商品を皆様の食卓にお届けしたいという思いを込めて名付けたそうです。

今や県内の道の駅始め、県外の大手百貨店等でも目にするノルテカルタのオイル漬け。現在に至るまでの経緯と今後の展望を紹介します。

会社立ち上げ当初、前の会社の人脈や、繋がりを活用できると思ったが、そんなに甘くなく、一から取引先等を開拓していくことや、会社の信用もあまりない中、どのように事業を展開していけばいいかが特に大変だったそうです。

そんな中、八峰町内のシイタケ農家と知り合い、「シイタケは毎日出荷してるよ」と、ありがたい助言をもらい、必要な分だけ仕入れてオイル漬けを製造できるルートが確保できました。

しかし、中央の市場でシイタケは人気というもの、バイヤーさんには「秋田県のオイル漬け商品」というイメージがなく、なかなか商品を認知しても

らえませんでした。そんな中、最大の転機が訪れます。著名なバイヤーが審査員となり、受賞による付加価値向上や、流通業者とのビジネスマッチングの機会の提供を目的に開催される、「バイヤーズルーム2020」に応募したところ、経済産業大臣賞と審査員特別賞のダブル受賞という快挙を成し遂げました。

その後は、雑誌やテレビでも商品が取り上げられ、現在では製造が追いつかない時期がある程の人気商品となりました。今後の展望としては、自社での製造量の拡大や、味はもちろん、食べたいシチュエーションで選んで貰えるようなお客様のシーンに合わせた商品。かつ、裏を見ると、しっかり地域に根付いたものが入っているというコンセプトで新商品の販売を町内から展開していきたいと熱く語っていました。今後の新商品に期待です。

最後に議会に対しては、「産業振興として何か事業を進めていくと、雇用が生まれてくると思うので、移住やそれに応じた職・住居の情報提供などに今以上に力を入れていただきたい。」と話してくれました。

取材：伊藤一八



連絡先
〒018-2664
秋田県山本郡八峰町八森字古屋敷18
TEL 0185-57-3444
FAX 050-3201-4427
Web <http://www.nortecarta.com>



● 議会広報編集委員会
委員長 山本 優人
副委員長 伊奈 良子
委員 見笠 伊奈
上原 藤良
政吉 一聡
子範 八子



（記 山本 優人）
今回の選挙、無投票当選となった。候補者が信任されたという考え方がありますが、そうとみなすには無理がある。候補者の情報が拡散する世の中、信任可否が明示されるのが不可欠ではないのか。町をどう維持していくかを決めるのは住民だが、その代表の議員のなり手がいないのでは町の展望は開けないと落胆する。何はともあれ、分かりやすい議会広報紙を目指し、編集作業に取り組んでいきます。町政や議会を身近に感じ、議会活動に関心を持っていただければ幸いです。

編集後記

それぞれの立場から活発な議論 建設的で開かれた議会へ



八峰町議会議員
令和4年(2022)4月28日 八峰町役場

後列左から
佐々木議会事務局長、川尻教育長、奈良聡子、腰山良悦、須藤正人、見上政子、伊藤一八、日沼副町長、須藤議会事務局長

前列左から
芦崎達美、笠原吉範、菊地薫、森田町長、皆川鉄也、山本優人、水木壽保、門脇直樹

議会議員選挙

新人1人、現職11人当選

任期満了に伴う町議選は、定数12名に対し、新人1名、現職11名の計12名が立候補し、無投票により当選が決定しました。

4月28日に初議会が行われ、議長に皆川鉄也議員、副議長に山本優人議員を選出し、町長提案の議会選出監査委員に門脇直樹議員を選任しました。

また、各常任委員会、議会運営委員会の各委員を選任し、正副委員長の互選を行いました。



▲議長に
皆川鉄也議員

▼副議長に
山本優人議員



我が町八峰町のため

議長 皆川鉄也

先の臨時議会において不肖私、議員各位のご推挙をいただき議長の要職に就くこととなりました。誠に身に余る光栄であり、衷心より感謝申し上げますと同時に、その重責を痛感いたしております。

本議会は合併以来、町民の生命と財産を守り、福祉向上のため鋭意努力を重ねて参りましたが、時代の流れと共に多様化する住民要請にこたえるには、今後更なる努力を要するものと考えます。町当局と町政発展の立場に立って正しく相携え、全町民の負託にこたえていかなければなりません。

改選された12名の議員がそれぞれの立場から活発な議論を交わす、建設的で開かれた議会運営に努めて参ります。町民の皆様の特段のご理解ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

新たな人事決まる

●議長 皆川鉄也

●副議長 山本優人

●総務民生常任委員会

委員長 菊地薫

副委員長 奈良聡子

委員 伊藤一八

委員 芦崎達美

委員 門脇直樹

委員 皆川鉄也

●教育産業建設常任委員会

委員長 笠原吉範

副委員長 水木壽保

委員 腰山良悦

委員 見上政子

委員 須藤正人

委員 山本優人

●議会運営委員会

委員長 水木壽保

副委員長 見上政子

委員 奈良聡子

委員 芦崎達美

委員 須藤正人

●議会広報編集委員会

委員長 山本優人

副委員長 奈良聡子

委員 伊藤一八

委員 笠原吉範

委員 見上政子

●能代山本広域市町村圏組合議会議員

皆川鉄也

芦崎達美

須藤正人

●能代市山本郡養護老人ホーム組合議会議員

奈良聡子

見上政子

●議会選出監査委員

門脇直樹

6月定例会 ダイジェスト

6月定例会は6月15日(水)から17日(金)までの3日間の日程で開催し、条例制定、一般会計及び特別会計の補正予算等の議案9件が上程されました。そのほか、発議1件、請願1件を審議しました。

一般質問では、3人が登壇し、町政を質しました。



改選後初の議会定例会

一般会計補正予算

補正予算の主な内容

- 旧岩子小学校校体育館補修工事1900万円
 - ▼雨漏りによる壁や床の修繕
- 巡回バス待合室設置補助金420万円
 - ▼10月からの本格運用に向け、風の強い海岸線等に設置
- 岩館地区防災コミュニティセンター実施設計
 - ▼監理業務委託料516万9千円
 - ▼建物本体の設計監理委託料
- 塙及び大信田地区多目的集会施設水洗化工事費1030万3千円
 - ▼下水道接続に伴う水洗化工事費
- 小入川岩館地区の地デジ設備更新工事請負費566万5千円
 - ▼設備の一部老朽化に伴う更新
- 地域生活支援拠点整備事業関連予算1104万円
 - ▼障がい者等の重度化・高齢化や、親亡き後に備える支援拠点の運営業務委託料等
- 地域おこし協力隊の関連経費515万9千円
 - ▼農業推進担当として2名内定
- 農業次世代人材投資事業補助金225万円
 - ▼次世代を担う新規就農者への支援に1組追加
- 令和4年度八峰町簡易水道事業会計補正予算(第2号)
 - ▼114万7千円を減額補正
 - ▼主な歳出：人事異動に伴う人件費
- 令和4年度八峰町下水道事業会計補正予算(第1号)
 - ▼69万1千円を追加補正
 - ▼主な歳出：人事異動に伴う人件費
- 県産米品質向上支援事業補助金504万3千円
 - ▼品質向上に必要な機器として光選別機、穀粒判別機の導入補助
- 観光市漁村コミュニティ市場のエアコン更新2265万円
 - ▼塩害による腐食等で機器を更新
- プレミアム付商品券発行事業補助金2250万円
 - ▼プレミアム率30%、発行冊数7000セット
- 町内宿泊助成事業費3299万9千円
 - ▼昨年度から継続の町内宿泊施設の宿泊費を一部助成する、町独自の支援事業
- 御所の台エリア再構築構想策定業務委託料1000万円
 - ▼道の駅の移転、ハタハタ館やあきた白神体験センター、オートキャンプ場、ふれあいパークを有効活用し、町全体の活性化に繋げるため、エリア全体を再構築する構想を策定
- 道路維持費2270万円
 - ▼町道椿漁港線防雪柵設置工事、町道滝の間繋線法面保護工事、町道本館町2号線路肩保護工事
- 河川工事請負費3645万円
 - ▼小入川、小釜沢川の浚渫補修工事等 (全員賛成で可決)
- 新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について
 - ▼岩館第2漁港の埋め立てにより新たに土地が生じたため
- 三種・八峰養護老人ホーム組合規約の一部変更について
 - ▼普通交付税の算定に用いる児童手当の算入方法変更 (すべて全員賛成で可決)

一般議案

- 八峰町高齢者コミュニティセンター条例を廃止する条例制定について
 - ▼「湯つこランド」の廃止による
- 八峰町サケふ化場条例を廃止する条例制定について
 - ▼八峰町サケふ化場を廃止除却するため

発議

- 水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書提出について (提出者 八峰町議会議員)
 - ▼主食用米の転作助成の柱である水田活用の直接支払交付金について、今後5年間で一度も水張りが行われない農地を交付対象から外すという政府の見直し方針に対し、意見書を提出するもの
- 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣に意見書を提出 (全員賛成で可決)

請願

- 「水田活用の直接支払交付金」の見直しについての請願 (提出者 農民運動秋田県連合会、紹介議員 見上政子) (全員賛成で採択)

その他特別会計等補正予算

- 令和4年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)
 - ▼110万5千円を追加補正
 - ▼主な歳出：制度改正に伴う税システム改修費
- 令和4年度八峰町営診療所特別会計補正予算(第1号)
 - ▼26万3千円を追加補正
 - ▼主な歳出：人事異動に伴う人件費

議会から町へ(質疑)

- 質問 御所の台球場の今後の整備方針は。町内には峰浜球場もある。キャンプ場にする等の考えは。
 - 答弁 球場としての必要性を協議し、御所の台エリア再構築構想と共に方針を探る。
- 質問 御所の台エリア再構築構想のプロポーザルについて、その内容にハタハタ館の運営も含まれているのか。
 - 答弁 ハタハタ館の運営はハタハタの里観光事業株式会社が行っており、外部に運営委託の予定は無い。御所の台エリア全体で考えた他施設との連携等の意見・提案は期待している。
- 質問 巡回バスの本格運行にともなう有料化について、利用者のニーズ把握と、その料金設定は。
 - 答弁 アンケート調査や、八峰町公共交通会議における住民代表から、ある程度は有料化すべきという意見をもらっている。100円程度で検討中。

ここが聞きたい

ただ 町政を質す!!

3人の議員が一般質問

一般質問では3名の議員が町政について質問しました。

p 7 笠原 吉範 議員

- 1 「ウィズコロナ」の対応について
- 2 「スポ少」体育館使用時の暖房について

p 8 山本 優人 議員

- 1 ハタハタ館指定管理について

p 9 見上 政子 議員

- 1 学校給食の無償化について
- 2 利便性のよい巡回バスと介護タクシーについて
- 3 町民に愛されるハタハタ館

一般質問とは？

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町政執行における所見や疑義について質問できるものです。

本町では、効率的な議会運営のため質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」とし、議員はその内容に添って質問します。

質問時間は1人につき質問答弁を含め55分以内で完了することとしています。再質問からは、一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問ができます。

ウィズコロナの方針示せ

町長 来月の広報で示したい

笠原 町長は各種会合等の挨拶において、ウィズコロナに舵を切る必要性を訴えている。

内容の緩和を決定した。しかし、八峰町では具体的な方針が示されないため、各種会合後の会食も自粛され、町民同士のコミュニケーション不足や経済活動に深刻な影響を与えている。

能代市のように、町民に対しウィズコロナの具体的な方針を示す考えは。

町長

感染防止対策やワクチン接種など新型コロナウイルスへの対応が進化していることを踏まえ、不特定多数ではなく顔の見える方々の集まりであれば、動き出す時ではないかと考える。

ソーシャルディスタンス・換気・長時間の飲食回避などに加え、多人数の場合でも5から6人に分けるなどの工夫が必要だ。

町としては、国や県と同じく経済活動を再開させる時期にあると思うが、最終的にはそれぞれの関係者が判断しなければならない。その旨を来月の広報に載せたい。

笠原

保護者会から話し合いの要望があれば、応ずる考えは。

教育長

要望があれば、話し合いをする機会を設けたい。

「スポ少」体育館に暖房を

教育長 管理者不在であり難しい

笠原

スポ少の冬期間の練習時に、冬にも拘らず暖房が使用できないとの訴えがあった。保護者会からの要望に答えられないこれまでの経緯は。また今冬から暖房使用を許可する考えは。

教育長

学校施設の火気使用は教職員が管理することになっている。教職員不在時の火気や出火原因となる危険物等の持ち込みや使用など行わないようお願いしている。スポ少役員会



体育館で運動する小学生



山本 優人 議員

ハタハタ館の

運営体制に不安

町長 現体制で

再生を試みる

の支援の方が高く付き、正に今の状態である。管理委託の状況は。

町長

取締役会は、地元企業の代表者で構成され無報酬で勤め運営をしている。取締役の意見として「仕入れ額削減のための漁協の活用」や「部門別売上目標の設定」、「リゾートしらかみでの車内販売」の検討、「宴会メニューへの要望」等がある。今後の改善計画の内容は、令和4年度の営業方針にもある売上向上施策の推進を求めている。

めることが、町が財政支援する理由となる。

町長

営業努力が足りないと言われるが、営業努力に関する部分と、コロナ禍でやむを得ない部分、ウクライナ情勢等で資材高騰とか燃油高騰など、自己努力だけでは解消されない要素が多い。

山本

ハタハタ館を自慢したいというのは町民の願いだと思う。それが経営不安で運営できないならハタハタの里観光事業株式会社でなくてもいい。3,000万円も支援するのであれば、公募して業務提携や委託先変更の方法もある。

町長

コロナ禍等の中で、燃油代、電気料等会社側の責任で対応できない分があるため指定管理料の増額をお願いしている。ハタハタの里観光事業株式会社の手で再生させたい。

山本

ハタハタ館の経営状況は、長年経営苦境に喘いでいる中、コロナ禍による影響で収支悪化し、累積欠損金1億円で9,500万円の自己資本がマイナスとなった。

損失が出て町がどうにかしてくれると思うっており、事業も資金

山本

も全てにおいて責任が不明確だ。最悪なのは結局失敗しても再建計画もまた別のコンサルタントに依頼する、そして潰してはいけない潰すと大変だといった話で町がただならぬ救済策を講じ続けることだ。こうした場合潰して終わりにならず、むしろ潰れかかってから

山本

国、県等の財政支援と指定管理料の見直しを求める前に、町民に「年に2、3回でもいいからハタハタ館の風呂に来て下さい」、地元企業の「小宴会の時も利用して下さい」と頭を下げる等、ハタハタ館救済の機運を高



ハタハタ館のレストラン

学校給食の無償化を

教育長 半額負担を継続

見上

学校給食は食育の一環であり、義務教育は無償である。学校給食は教育と考えるか。

見上

給食費半額負担とはいえ、小学生と中学生のいる家庭では月6,000円かかる。国の臨時交付金は給食費を値上げしないよう活用することになっている。

教育長

食育も教育の大事な部分で、給食は無償化と繋がらない。給食費を親が一部負担することで、食育に対する親や子供の意識が向上する。

教育長

いろんな形の交付金の活用について検討する。



中学校の給食

見上

介護タクシー確保のために援助を考えないか。

利用状況を見て利用者が支払う料金の助成を検討していきたい。

町長

もう一台介護タクシーの申請があると聞く。

町民に愛される

ハタハタ館に

町長 エリア全体の

再構築を図る

見上

ハタハタ館は町民に必要な温泉施設である。しかし、観光主体になり町民の利用離れが始まった。赤字の原因はホテル化した施設運営を素人集団が行ってきたからではないか。体験センター、産直ぶりこと競合する部分は廃止し、入湯客の呼び込みを力を入れスリムなハタハタ館にしないか。

憩所を造り、家族割・高齢者割料金でバスの送迎をしないか。

町長

「御所の台エリア再構築」で各施設の役割を整理しエリア全体の再構築を図りたいと考えている。家族割・高齢者割・バスの送迎は実現可能かをハタハタの里観光事業株式会社と協議する。



見上 政子 議員

見上

秋北バスが岩館から一日3便毎日運行した頃と比べ不便になったという声があるが、その声を組み入れて、できるだけ便利を実感できるものにしないか。不便の一番は「道の駅」の乗り換えである。巡回バスが能代まで運行できないのか。

町長

運行はアンケートで回答の多い5点を優先した。能代までの運行は「能代市地域公共交通会議」があり、利害関係者が能代市に限られないため八峰町は参加できない。町内運行しかできない。

湯つこランド利用者向けやデイサービスの休

適切な予算執行に向けて

(予算審査付帯意見回答)

3月定例会で決算特別委員会から、町当局に提出した付帯意見についての回答です。(※回答は令和4年5月24日現在のもの)

意見1 巡回バスについて

本格運行後の巡回バスについては利用者のニーズや利用状況等を踏まえ、柔軟に対応しその利便性の向上に努めること。

回答

巡回バスにつきましては、その時々状況や環境に応じ、柔軟な対応が必要であると考えていますので、利用者の声を大事にしながら利便性の向上に努めてまいります。



手すり等が設置された巡回バスの内部

意見2

近年、熊や猿などの害獣が住宅地あるいは通学路に出没

しているほか、冬季には積雪による通学路の狭隘で通行の危険性が高まっている。児童・生徒の安全を最優先した通学となるよう運行の見直しをすること。

回答

スクールバス運行は、従来の運行形態の見直しを行い乗車区域を拡大した形態で運行しているところです。

スクールバス運行の必要性については、遠距離通学を最優先する考えで実施しておりますが、昨今は、異常気象や害獣出没等から児童生徒を守る必要性も出てまいりました。こうしたことから、今後、スクールバスの有り方について様々な角度から再検討の必要があると考えております。

意見3

文化交流施設(ファガスの維持管理計画の検討

経年劣化と立地位置による塩害腐食により今後も補修費の増大が見込まれる。施設の長期使用が可能となる維持・管理計画を検討すること。



築25年が経過したファガス

回答

平成8年に完成し築25年のファガスと昭和60年に完成し築37年の峰栄館は、経年劣化や塩害腐食などにより様々な不具合が生じ、大規模、中規模、小規模な修繕が必要になっておりますが、八峰町の将来的な人口や財政規模等を勘案すれば、二つの施設をそのまま維持していくことは困難であると考えますので、今後、二つの施設のあり方について検討していく必要があります。それまでの間は、雨漏りや金属製建具など修繕できるものは修繕し、また交換部品の調達に困難で修繕できないボイラー装置等については、必要最小限の対応をしながら使える間は使っていくという方針で進めてまいりたいと考えております。

意見4

学校給食材料費の値上がりの対応

コロナ禍による輸入品の小麦・原油等の値上がりに伴い、給食原材料費の負担が増加し、児童生徒への安心安全な給食の提供が維持できなくなることに危惧される。材料費値上がりに対応すること。

回答

これまで、物価の高騰による食品価格の上昇に対し、献立の工夫や、物資選定における食材費の抑制に努めてまいりました。

学校給食費につきましては平成14年度から令和元年度まで据え置きし、令和2年度に値上げをいたしました。平成27年度から半額補助を実施しております。

国内外の社会情勢が不安定であることから、依然として物価上昇が想定されますが、地元産食材を優先し、可能な限り国産品を使用するとともに、栄養価に配慮された安全で安心な給食の提供に努めてまいります。

令和4年第3回臨時会(4月28日)

改選後の議会人事を決定

詳しくは2〜3ページをご覧ください。

議会全員協議会から

6月1日(水)に開催され、1件の協議と2件の報告を受けました。今回は協議の内容をピックアップして掲載します。

協議 令和4年度主要事業

①巡回バス試行運転事業
町からの説明

巡回バスの待合室を設置する自治会を対象とした補助事業を行う。

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 自治会が事業主体となるのか

答 自治会が設置したバス停に対し、町から費用補助を行う。

質疑 補助率は。

答 100%を考えているが、上限は設定していない。

②「障がい者等の重度化・高齢化」や「親亡き後」に備える取り組みについて
町からの説明

(第1目標)

「地域生活支援拠点」の整備。

障がい児者の方の、障がいの重度化・高齢化、またご家族が亡くなった後の生活を見据え、地元事業者等と連携し、5つの機能(①相談、②緊急時の受け入れ・対応、③体験の機会・場の

提供、③専門的人材の確保・養成、⑤地域の体制づくり)を整備し、地域全体で支えるサービス提供体制を構築する。
(第2目標)
相談支援の充実を図るため、その中核機関となる「基幹相談支援センター」の設置。
(第3目標)
緊急時受け入れ施設(グループホーム等)の新設。

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 親も介護が必要になったり、親子共にサポートが必要になることもある。見守る地域づくりを進めてほしい。

答 社会福祉協議会の成年後見人制度等、フォロー体制を整えていく。

質疑 基幹センターの開始時期は。

答 令和4年10月の開所を目指す。イメージとして、高齢者・介護サービスの相談窓口である「地域包括支援センター」の障がい者版。

町からの説明

③はちもり観光市エアコン更新事業
現在のエアコンは設置から14年が経過し、塩害による腐食が激しいため更新する。設計・工事費2265万円を6月議会定例会で予算補正。

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 道の駅移転に伴う御所の台エリア再構築による観光市移転の検討は。

答 漁港の近くにあることが観光市の魅力であり、動かすべきではないと考える。

9月議会定例会お知らせ

会期(予定)

9月5日(月)	本会議1日目 行政報告、議案審査ほか
9月6日(火)	決算特別委員会
~13日(火)	令和3年度予算決算特別委員会
9月14日(水)	本会議2日目 一般質問
9月15日(木)	本会議3日目 一般質問 ※休会の場合あり
9月16日(金)	決算特別委員会の審査報告、付託議案審議ほか

※開会は10時からの予定です。終了時間は議案数、一般質問者数、進行等によるため未定です。

※議会では町民の生活に直結した重要な問題が審議されています。どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。また、団体での傍聴を希望する場合は議会事務局へご連絡ください。

※マスク等、感染症対策にご協力ください。
議会事務局 TEL 0185-76-4607

今月の表紙

八森地区海岸クリーンアップ



7月10日に行われた八森地区の早朝クリーンアップでは、沢山の人が海岸の清掃を行いました。写真は茂浦の海岸です。